

科目名 (科目番号)	臨床医学総論 (102101)	教員名 大越 教夫	学科等	臨床検査	必修	履修年次	2
			曜日・時限等	時間割表参照		単位数	2
			オフィスアワー		前期月5水5 後期月5水3	B309研究室	
授業概要	臨床検査技師に必要な臨床医学の基本的事項、高頻度の重要な疾患の診断と治療の概略を説明する。また、各臓器別・系統別の主要疾患の病態について習得できるよう、診断・治療の根拠を解説する。また、現代医学の現状を踏まえ、臨床検査医学との関連や重要性についても解説する。						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	診断学・治療学	到達目標: 診断及び治療の概略について説明できる。 学習内容: 病気の原因、症状、経過、治療等を学習する。				
	2	循環器系疾患	到達目標: 心臓・血管系の主要な疾患について説明できる。 学習内容: 心臓・血管系疾患を学習する。				
	3	呼吸器系疾患	到達目標: 呼吸器系の主要な疾患について説明できる。 学習内容: 上気道、気管支、肺、胸膜の疾患を学習する。				
	4	消化器系疾患	到達目標: 消化器系の主要な疾患について説明できる。 学習内容: 食道、胃、腸の疾患を学習する。				
	5	肝胆膵系疾患	到達目標: 肝・胆・膵系の主要な疾患について説明できる。 学習内容: 肝・胆・膵の疾患を学習する。				
	6	血液造血器系疾患	到達目標: 血液・造血系の主要な疾患について説明できる。 学習内容: 血液疾患(貧血、悪性腫瘍、凝固線溶)を学習する。				
	7	内分泌系疾患	到達目標: 内分泌系の主要な疾患について説明できる。 学習内容: 下垂体、甲状腺、副甲状腺、副腎の疾患を学習する。				
	8	代謝・栄養障害	到達目標: 代謝・栄養障害の病態等について説明できる。 学習内容: 栄養障害、糖尿病、代謝異常症を学習する。				
	9	腎・泌尿器系疾患	到達目標: 腎・泌尿器系の主要な疾患について説明できる。 学習内容: 腎・尿路疾患を学習する。				
	10	アレルギー性疾患、膠原病、免疫異常	到達目標: アレルギー、膠原病、免疫異常の主要な疾患について説明できる。 学習内容: アレルギー性疾患、膠原病、免疫異常を学習する。				
	11	神経・運動器系疾患	到達目標: 中枢神経系、運動器系の主要な疾患について説明できる。 学習内容: 中枢神経系、筋疾患、骨疾患を学習する。				
	12	感染症(1)	到達目標: 主要な感染症について説明できる。 学習内容: 病原体別にみた各種感染症を学習する。				
	13	感染症(2)	到達目標: 主要な感染症について説明できる。 学習内容: 領域別の感染症、新興および再興感染症を学習する。				
	14	その他の疾患	到達目標: その他の主要な疾患の病態・診断・治療について理解する。 学習内容: 女性生殖器、感覚器、中毒、染色体・遺伝子異常、皮膚・乳腺の疾患を学習する。				
15	臨床医学・まとめ	到達目標: 臨床医学の重要な疾患について、臨床検査医学との関連を理解する。 学習内容: 臨床医学全体の重要事項を再学習するとともに、臨床検査医学との関連を学ぶ。					
成績評価の方法・基準	期末試験(100%)						
教科書	臨床医学総論／臨床検査医学総論(最新臨床検査学講座)第1版 2016		奈良信雄ら編集		医歯薬出版		
参考図書							
教員からのメッセージ	臨床医学は、解剖学、生理学、生化学が学習の基礎になる。基本的事柄を復習しておく。臨床検査医学を学ぶためには、各臓器別・系統別の疾患の病態がイメージできることが重要である。自己学習(復習)の時間を十分にとってほしい。						